

11月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 令和4年11月10日(木)
- 2 開催場所 市役所北館 4階 大会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、溝口委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 織田教育総務部長、桐山教育指導部長、
稲岡教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
福島教育指導部公民館統括担当参事、
松尾教育指導部学校教育担当参事、
今津教育指導部青少年育成担当参事、
岸田教育総務課長、松尾学務課長、梅野社会教育課長、
真鍋学校教育課長、衣笠教育研究所長、
河村文化財調査研究センター所長、
中川教育総務課副課長、岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍聴者 なし
- 6 議事の要旨
- 開 会 午後3時
 - 会議録署名委員指名のこと
坂元委員に決定
 - 10月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
協議事項4「加古川市立公民館の設置及び管理に関する条例の改正に係る意見について」は非公開とし、他は公開することに決定

(報告事項)

- 1 姫路市との姫路市立あかつき中学校（夜間中学）の広域受入にかかる協定について
（教育総務部次長から説明）

教 育 長 : 姫路市立あかつき中学校の概要及び市の負担金について確認したい。

事 務 局 : 夜間中学校については、兵庫県内において阪神地域に3校設置されていたが、今回初めて播磨地域に設置される。負担金については、人件費や施設管理費、給食費等として、1人あたり約15万円負担する。また、就学援助制度の利用も可能である。

(協議事項)

- 1 令和5年度加古川市立幼稚園職員異動方針について
（教育総務部次長から説明）

原案可決

- 2 令和5年度加古川市公立学校教職員人事異動方針について
（教育指導部参事から説明）

原案可決

委 員 : 同一校における長期勤務者の定年引上げも視野に入れた計画的な異動とは、どのようなものか教えてもらいたい。

事 務 局 : 今後、実施される定年引上げの状況により、同一校での勤務が長期となる教員がいる場合などにおいて、早期の異動を検討することなどである。

委 員 : 定年引上げ制度について、加古川市ではどのような運用をしていくのか。

事 務 局 : 国により人事院勧告に基づいた定年延長が行われることに伴い、市においても令和5年度から令和14年度にかけて、段階的に定年を60歳から65歳まで引上げる予定である。

委 員 : 同一校における9年を超える長期勤務者はいないのか。

事 務 局 : 9年を超える長期勤務者はいない。

委 員 : 近年、管理職を目指す教員が減少している中、定年引上げに併せて実施される役職定年のあり方についても検討していく必要がある。また、加古川市の異動方針の中では、「2異動にあたって考慮する点」の(3)に「統廃合」と記載しているのに対して、兵庫県の異動方針で

は「発展的統合」と記載されている。統廃合については、卒業生や地域住人に配慮した記載方法を検討してもらいたい。

教育長：表現について改めて検討する。なお、修正については一任いただき、原案可決としてよろしいか。

各委員：（異議なし）

3 夏季休業日について

（教育指導部参事から説明）

原案可決

委員：アンケートの対象者を教えてもらいたい。

事務局：学校長を対象にアンケートを実施した。

教育長：夏季休業の短縮にあたり、近隣市町では夏季休業の終了時期を早くしているところもあるのに対して、加古川市では夏季休業の開始時期を遅くする理由を確認したい。

事務局：8月下旬は暑さ指数がまだ高い状況であり、それを考慮した結果である。

委員：夏季休業の短縮は、児童生徒の過密な授業スケジュール中、ゆとりのある授業時間を確保できる等メリットが大きいと感じる。その一方で、教員は夏季休業中に多くの研修等に参加しているため、夏季休業の短縮に併せて研修等の負担軽減を考えてもらいたい。

4 加古川市立公民館の設置及び管理に関する条例の改正に係る意見について

（議事を非公開とする）

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

12月8日（木）午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

（1）教育長職務代理者の指名について

10月10日付で、教育長職務代理者として溝口委員を指名した。

（2）全国中学校人権作文コンテスト兵庫大会について

全国中学校人権作文コンテスト兵庫県大会において、最優秀賞5編のうち2編を市内中学生の作品が受賞した。どちらの作品も生徒の経験を通じた感想が書かれており、非常に人権感覚に優れていると感じた。

(3) 加古川市文化財講座について

10月29日(土)に、加古川市民会館において開催され、兵庫大学の金子哲教授から「鎌倉時代の加古川」をテーマに講演があった。鎌倉時代に印南野が遷都の候補地とされていたことに驚いた。

○ 教育委員諸報告

〔土屋委員から〕

(1) 学校園訪問について

11月2日(水)に訪問した中学校では、スマートスクール推進モデル校として、生徒と教員がしっかりとICT機器を活用し、授業を実施していた。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 両荘みらい学園の校歌フレーズ及び校章デザインの募集結果について

両荘みらい学園の校歌フレーズ及び校章デザインの募集結果を報告した。

(2) 小学校における学校給食への異物混入について

学校給食への異物混入があった業者に対して、衛生管理の徹底と安全性の確保について指導を行った。

委 員 : 給食パンの納入業者は何社あるのか。また、原因と今後の対策について教えてもらいたい。

事 務 局 : 給食パンの納入業者は2社である。原因については、混入物としてゴキブリの脚のみ発見されていることから従業員の作業服や運搬物に付着したものが落下した可能性が高く、パンの分割工程で混入したものと考えている。今後の対策として、作業開始前の目視点検の徹底やパン製造機器への上蓋設置等を行うように指導を行った。

委 員 : 対象の児童の様子について教えてもらいたい。

事 務 局 : 児童の様子を注視していたが、現在は今まで通り給食を食べている。

以上、2件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 社会教育委員会議の開催について

10月18日(火)に、令和4年度第4回社会教育委員会議を開催した。

(2) 「加古川市立公民館に関するアンケートについて」について

加古川市立公民館に関するアンケート調査を11月8日から12月25日まで実施する。

(3) 「日岡山公園で古墳の周濠を発見」について

日岡山公園において、公園再整備事業に先立つ埋蔵文化財試掘・確認調査を実施した。

以上、3件について報告

○ 閉 会 午後4時20分